

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 1 月 20 日作成)

小委員会名	シール材性能設計指針準備小委員会		主 査 名：山田人司 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (防水工事運営委員会)		委員長名：早川光敬 主 査 名：山田人司
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・初年度：性能評価方法の精査や検証、耐用年数の設定と性能設計の課題整理 ・2年度：性能評価方法の精査や検証、シール材の性能設計フローの提案 ・3年度：シール材性能設計技術指針作成のための方向性の検討 ・4年度：シール材性能設計技術指針作成素案の検討 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：公募応募者無し		
	山田人司 (主査：日本建築総合試験所) 添田智美 (幹事：フジタ) 宮内博之 (幹事：建築研究所) 伊藤彰彦 (オート化学工業) 川端芳英 (北星ゴム工業) 佐々木哲也 (高橋カーテンウォール工業) 志村重頭 (建材試験センター) 高橋愛枝 (大成建設) 鳥居智之 (サンスター技研) 中島亨 (カネカ) 八田泰志 (セメダイン) 樋口豊 (LIXIL) 本郷雅也 (マサル) 松尾隆士 (清水建設) 山口峰人 (横浜ゴム)		
設置 WG (WG 名：目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・ガasket WG：ガasketの耐久性を定量的に評価する試験方法の基準化 ・シール材耐疲労性 WG：硬化途上ムーブメントや複合劣化の影響を評価する試験方法の開発 ・シール材接着耐久性 WG：接着耐久性評価試験方法の提示、改修シーリング材に必要とされる要件検討 		
2018 年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. シンポジウム「長寿命化建築を目指した外壁目地防水の最先端技術－高信頼と適正寿命を実現するための性能設計・施工・診断・維持管理－」 参加者数 約 140 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. シール材性能設計技術指針原案の公表 (シンポジウム) 2. シーリング材、ガasketの耐久性評価方法の提案 (大会、シンポジウム) 以上、当初目標を達成
委員会活動の問題点 ・課題	1. シール材性能設計技術指針の刊行